

令和 7 年度

「運営に関する計画」

（中間評価）

大阪市立東小橋幼稚園

令和 7 年 1 2 月

大阪市立東小橋幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

昨年度の幼稚園運営の全体を通して、目標達成に向けた 3 つの視点において、次の成果が見られた。

全ての指標に取り組み、令和 6 年度末の本園の保護者アンケート結果で、肯定的な回答をする保護者の割合が、【安心・安全な教育環境の実現】の 2 項目においては 98%と 96%、【未来を切り拓く学力・体力の向上】の 2 項目においては 100%、100%、【学びを支える教育環境の充実】の 2 項目において、は 98%、98%と成果を上げることができた。

今年度は、昨年度の成果と課題を生かし、さらに保育技術の研鑽や教育環境の充実、教職員の協力体制の充実を図っていききたい。また、その内容を保護者や地域へと広く発信していくことも考えていききたい。次年度は、さらにホームページの効果的な活用や保護者のニーズも踏まえた家庭教育の情報提供や発信を行っていききたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは日々の生活の中で安全に過ごすための、きまりや約束を守る大切さや必要性に気づき、守ろうとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。
- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は思いやりの心を育むように異年齢で交流する機会をもっている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは幼稚園生活の中で、よく見、よく聞き、よく考えて行動しようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。
- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など、自分でしようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは絵本貸し出しで、絵本を喜んで借りている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 80%以上にする。
- 令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は、保育室降園や懇談会などで、家庭教育に関する情報を発信したり、提供したりしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

年度目標

- 令和7年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは、日々の生活の中で安全に過ごすための、きまりや約束の大切さに気付き、守ろうとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。
- 令和7年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は思いやりの心を育むように様々な交流をする機会をもっている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度目標

- 令和7年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは幼稚園生活の中で、よく見、よく聞き、よく考えて行動しようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。
- 令和7年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など、自分でしようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは絵本貸し出しで、絵本を喜んで借りている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。
- 令和7年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は、ホームページを活用し幼稚園の教育活動についての情報を発信したり、提供したりしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式例 2)

大阪市立東小橋幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【目標 安心・安全な教育環境の実現】 年度目標 ○令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは、日々の生活の中で安全に過ごすための、きまりや約束を守る大切さや必要性に気づき、守ろうとしている」という項目において肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。 ○令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は思いやりの心を育むように様々な交流をする機会をもっている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 日々の生活の中で安全に過ごすための、きまりや約束を守る大切さや必要性に気付くための安全指導の内容を工夫する。		
指標 ・ 月に1回避難訓練や安全に関する指導を行う。 ・ 学期に1回以上、安全に関する保護者啓発をする。		
取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】 地域の様々な人や異年齢の友達と交流する機会を通して、思いやりの心を育む。		
指標 ・ 園生活のいろいろな行事の中で、地域や異年齢の友達とのかかわりがもてるように、活動を工夫する。 ・ 幼保こ小の交流を年間計画を立て、実施する。		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
【年度目標】について		
①		
②計画的な取り組みにより、地域の人や異年齢の友達と交流する機会をつくり、指導を継続する。		
【取組内容】について		
① 避難訓練や安全に関する指導として、以下のことを行った。		
月	内容	対象
4	園内探検（園内の安全に関するルールを知る） 交通安全指導（道路の歩き方、横断歩道の渡り方）	3・4歳児 4・5歳児
5	避難訓練（火災） 安パト講習会（東成警察署） 保健指導（廊下の安全な歩き方）	4・5歳児 3・4・5歳児 3・4・5歳児
6	避難訓練（火災） おもちゃ花火教室（東成消防署） プール活動における安全指導	3・4・5歳児 5歳児 3・4・5歳児

7	避難訓練（地震） 夏休みに向けた安全指導（防犯） 避難訓練（地震）	3・4・5歳児 3・4・5歳児 一時預かり事業
9	避難訓練・引き渡し訓練（地震・津波） 交通安全指導 （電車の乗り方、道の歩き方、道路の渡り方）	3・4・5歳児 3・4・5歳児
10	避難訓練（火災・事前予告なし）	3・4・5歳児
11	避難訓練（防犯） 避難訓練（防犯）	一時預かり事業 3・4・5歳児

- ・1学期には東成警察署からの安全だよりの配布やおもちゃ花火講習会、保健指導実施時に内容や様子について知らせるなど安全に関する指導を行った際に合わせて啓発を行った。
- ・非常災害時の備えについて家庭で話をする機会となるようにという思いでほけんだより（8・9月号）に非常持ち出し袋の中身のイラストを載せ、家庭で用意しているものに丸を付けていくコーナーを載せた。その後、避難訓練の際に、非常持ち出し袋について話をすると、「おうちにもあるよ」と話をする姿が見られた。

② ・地域とのかかわりとして、以下のことを行った。

行事	月	交流対象
ひよこランド （未就園児園庭開放）	5・6・7・9・ 10	全園児 地域の未就園児 7月はプール開放を実施
鶴橋幼稚園との交流	5	5歳児同士 東小橋公園で遊ぶ
保幼小交流会 水遊び 秋見つけ→秋で遊ぼう	5 10	幼稚園・東小橋保育所・キッズファースト保 育園 5歳児・東小橋小1年生
公園清掃（東小橋公園）	5・11	全園児 保護者
安パト交通安全指導	6	全園児 安パト 東成警察署
おもちゃ花火教室	6	5歳児 東成消防署
お話の会	6・10	全園児 東成絵本の会
親子ふれあい会（東小橋公園）	6	全園児 保護者
PTA 夏まつり	7	全園児 PTA 有志
東小橋フェスタ（東小橋公園）	8	全園児 保護者 地域の方々
チンドンバンドによるふれあい運動	11	全園児 安パト 東成警察署

- ・異年齢の友達との交流として、以下のことを行った。

行事・生活	月	対象・内容
登園・降園	4	3歳児の荷物の片づけなどを5歳児が手伝う
身体測定	4	3歳児が服を脱ぎ着するのを5歳児が手伝う
園外保育（大阪城公園） （ビッグバン）バス （芋掘り） （鶴見緑地）	4 9 10 11	5歳児が4歳児と手をつないで歩く 5歳児が3歳児と手をつないで歩く 5歳児が3歳児と手をつないで歩く 5歳児が3歳児と手をつないで歩く
お弁当	5 9・10・ 11	3歳児が5歳児のお弁当の様子を見たり、準備 を5歳児が手伝ったりする 異年齢縦割りグループで一緒に食べる 全クラスでハッピー弁当を一緒に食べる
各種健康診断	6・11	5歳児が3歳児に付き添い、安心して受診で きるようにする
誕生会	5・6・9・ 10・11	5歳児が司会進行して3・4歳児が参加する 5歳児が4歳児をリードしながら、一緒に司会 をする

親子ふれあい会（東小橋公園）	6	異年齢縦割りグループで活動する
PTA 夏まつり	7	5歳児がお店をして3・4歳児が遊ぶ その後5歳児が自分達も遊ぶ
盆踊り（東小橋公園）	7	全園児で東小橋フェスタに向けて盆踊りに取り組む
運動会	9・10	異年齢縦割りグループで玉入れをして遊ぶ
歌声披露	10	5歳児が音楽会で歌う歌を3・4歳児や未就園児にきかせる
<p>・地域の人やPTA、園内の異年齢の友達と様々な経験をしたことで、いろいろな人とかわる喜びや楽しさを感じてきている。これが思いやりの心をはぐくむ第一歩で、これを日々積み重ねていくことが大切である。</p>		
次学期への改善点		
<p>① 避難訓練に関しては年間計画通りに実施できている。保護者啓発においても方法を工夫して実施する。</p> <p>② 異年齢縦割りグループ3人組のメンバーを固定して、更にねらいを明確にしながら保育を計画していきたい。</p>		

(様式例 2)

大阪市立東小橋幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【目標 未来を切り拓く学力・体力の向上】 年度目標 ○令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは幼稚園生活の中で、よく見、よく聞き、よく考えて行動しようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。 ○令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄など、自分でしようとしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を85%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を知る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】 よく見、よく聞き、よく考えて行動しようとする子どもを育てるために、子ども一人ひとりの実態を把握し、個に応じた保育内容及び支援の方法を工夫する。	
指標 ・年に4回以上、園内研究会を行う。 ・学期に1回園内委員会を実施し、個別の教育支援計画・指導計画を見直す。	
取組内容②【基本的な方向 5 健やかな体の育成】 子どもが自分の体に興味を持ち、基本的生活習慣を身につけられるよう指導方法を工夫する。	
指標 ・基本的生活習慣を身につけられるよう、子どもの発達段階に合わせた保健指導を月1回以上行う。 ・毎月のほけんだよりや保護者会などの場を活用して、保護者啓発に取り組む。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
【年度目標】について ① 計画的な取組みにより目標達成に向けて指導を継続している。 ② 目標達成に向けて指導を継続している。 【取組内容】について ① 園内研究会 ・ 6月3歳児、小麦粉粘土遊び ねらい、小麦粉粘土の感触を楽しむ。 幼児の姿は、小麦粉粘土で、丸めたり、伸ばしたり、型抜きしたりしてそれぞれの遊び方を楽しみ、感触を味わうことができた。 ・ 支援担当も一緒に入り、日本語の理解が難しい子どもに寄り添い援助した。 ・ 保健指導 プライベートパーツ指導 ねらい、自分や他者のからだに興味をもつ。自分の体を大切に、他者のからだもたいせつにする。 プロジェクターを使って視覚でもわかり、子どもたちはわかりやすかった。話をよく聞いていた。 ・ 9月5歳児、運動会に向けての製作 ねらい、自分の好きな大きさや形で模様のリングをつくって遊び、運動会に期待をもつ。 幼児の姿は、出来上がった友達の作品にも興味をもち認め合う姿が見られた。	

- ・10月4歳児、素材で遊ぶ ねらい 身近な素材に触れ、材料で遊ぶことを楽しむ。幼児の姿は、自分のイメージをもって素材を組み合わせて楽しむことができた。反省として、どんなものをつくっているか幼児に目を向け働きかけるべきであった。

特別支援教育園内委員会

5月中旬 全学年、個別の教育支援計画・指導計画作成・実態把握・目標設定・支援方法の共通理解・保護者への伝達方法の検討をした。

7月下旬 1学期の評価と2学期の目標設定をした。

10月 進捗状況の報告・要支援児の現状についての共通理解

②以下の通り、保健指導を行った。

月	項目	内容	対象
4	身体測定を受け方	・肌着を着て測定することや測定の流れについて知らせる。	3・4・5歳児
	歯みがき	・歯ブラシの持ち方、歯の役割について知らせる。	4・5歳児
	手洗い	・「あわあわ手洗いの歌」にあわせて、手洗いの仕方や順序を知らせる。	4・5歳児
5	安全指導	・園での過ごし方や遊び方について約束してほしいことを伝える。	3・4・5歳児
	歯の働きについて	・視覚教材を通して歯の働きについて伝える。	4・5歳児
	健康診断事前指導	・園医先生の顔写真を用いて名前と顔を知らせ、安心感につなげる。各検診で実際に使う器具を用いて受け方を知らせ、静かに待つなどの約束も伝える。	3・4・5歳児
	うがいのしかた	・がらがらうがい、ぶくぶくうがいの違いを知らせる。	3歳児
6	プライベートパーツ	・「だいじだいじどーこだ？」の絵本を通してプライベートパーツについて伝える。	3・4・5歳児
	姿勢	・ただし居座り方・正しくない座り方の視覚教材を通して正しい姿勢で座る大切さや座り方について伝える。	4・5歳児
	検診について	・歯科検診の受け方や使う器具について実際に使う器具を用いて伝える。	3・4・5歳児
	歯磨き	・絵本「はははのきょうだい」を用いて歯磨きを安全にするための約束を知らせる。	3歳
7	夏休みに向けた安全指導	・教員による劇で毎食後の歯みがきと早寝早起きを約束した。	3・4・5歳児
9	つめブラシの使い方 固形・泡・液体石鹸を設置し指導	・石鹸それぞれの特徴(使いやすさ、泡立ち、衛生面など)を実体験から学び、状況に応じた清潔習慣を身につけ、生活経験を広げる。爪の間など自分では気づきにくい汚れに意識を向け、丁寧な手洗い習慣と自分の体を大切に育てる。	5歳児
	和式トイレ	・多様なトイレに対応できる力を育て、公共施設や野外活動にも安心して排泄できるようにする。また、家庭での練習できるように実寸大の和式トイレのイラストを配布した。	3・4歳児
	手洗い	・「まさるくんとようこちゃん動物園へいく」の紙芝居・ばい菌スタンプを用いて、戸外活動後の手洗いについて伝える。	3・4・5歳児
10	箸の使い方	・正しい箸の使い方を伝え、食への関心につなげる。	4・5歳児
11	検診について	・歯科検診の受け方や使う器具について実際に使う器具を用いて伝える。	3・4・5歳児

- ・毎月視覚教材を使用し年齢や発達段階に講じた保健指導を行った。（上記の表参照）
- ・毎昼食後、各クラスへ回り歯みがき指導を行った。指導前に歯にまつわる保健指導を短く行い、3歳児には歯の絵本を読んで自主的に意欲をもって歯みがきが行えるよう工夫した。
- ・東成区歯科医師会主催による「歯と口の健康教室」を年長に向けて行い、園歯科医による保護者講話を行った。臨時ほけんだよりにて講演の内容を3・4歳児保護者へも知らせた。
- ・7月の学級懇談会で保護者にプライベートパーツについての保健指導を見てもらい、習熟度アンケートを行った。
- ・毎月実施した保健指導の内容と様子をほけんだよりに掲載し、家庭との連携を図った。
- ・夏休みに規則正しい生活を送れるように生活カレンダーを実施した。
- ・3歳児に、歯みがき指導のみがき方の指標をラミネートして配布した。

次学期への改善点

- ① 次学期へ引き続き、園内研修を予定している。支援についても一人一人について話していきたい。
- ② 引き続き、発達段階に応じた働きかけを行い、基本的生活習慣の定着を目指し、保健指導を計画的に行う。
- ③ 担任と連携し、学級（学年）に必要な保健指導ができるようにする。

(様式例 2)

大阪市立東小橋幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【目標 学びを支える教育環境の充実】 年度目標 ○令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「子どもは絵本貸し出しで、絵本を喜んで借りている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。 ○令和 7 年度末の本園の保護者アンケート調査の「幼稚園は、教育活動に関する情報を発信したり提供したりしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【基本的な方向 8 生涯学習の支援】 絵本に親しみ、お話を楽しめるように活動や環境を工夫する。 指標 ・子どもの実態に合わせて、絵本に親しむための環境を整え、保護者に発信をする。 ・保育室降園を活用して、保護者も子どもと一緒に絵本に親しめるように活動を工夫する。	
取組内容②【基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】 教育内容や教育活動に関する情報の発信や提供を行い、家庭との連携を図る。 指標 ・学期に 1 回以上動画や写真を用いて教育内容や情報を発信する。 ・家庭訪問や個人懇談、学級懇談会で園と家庭で情報交換を行う。 ・月 4 回以上幼稚園の教育内容を保護者や地域に発信する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
【年度目標】について ① 目標達成に向けて、絵本に親しめる機会をつくり、指導を継続していく。 ② 教育内容や教育活動についての発信を計画的に行うことができた。今後も、目標達成に向けて個人懇談会や保育室降園を利用したり、降園時に家庭と情報交換をしたりして充実を図りたい。 【取組内容】について ① ・毎週金曜日に 1 人 1 冊貸出、夏休みには 2 冊絵本貸し出しを行った。 ・PTA と連携し、絵本の修理や整備を実施し、よりよい絵本環境の整理を行った。 ・絵本カードを作成することで幼児がお気に入りの絵本を見つけ、何回も同じ絵本を借りたり、同じシリーズの絵本を借りたりする実態がよくわかった。 ・夏休み前の絵本貸出は保護者と一緒に 2 冊選んだ。保護者が、普段子どもがどんな風に絵本を選んでいるのかを知る機会になり、一緒に楽しんで絵本を選ぶ姿が見られた。	

- ・ 6 月、10 月には、東成区図書館ボランティアによる絵本の会を実施した。絵本の読み聞かせや素話、手遊び、紙芝居など様々な方法でお話の世界に触れたことで、絵本の世界に引き込まれる子どもの様子が見られた。
 - ・ 各クラスで、降園後や活動の導入などに絵本の読み聞かせをしている。季節や子どもの興味に合わせた絵本を選ぶようにし、読み聞かせの意識が習慣づくように実践した。
 - ・ 年長児は、保護者と毎週金曜日に東小橋小学校の図書館開放を利用できるようになっている。利用することにより、小学生との交流の機会にとなったり図書室の様子も分かり、就学前に期待をもつことができている。
 - ・ 1 月に、大阪府オーサービジット事業を実施予定である。来園予定の絵本作家の著書を 3 冊購入し、事前に絵本の読み聞かせを行った。絵本の内容の感想を伝え合ったり、絵本作家への質問を考えたりし、絵本への関心が高まるきっかけとなっている。
- ② ・ 学期に 1 回以上動画や写真を用いて教育内容や情報、家庭訪問や個人懇談、学級懇談会で園と家庭で情報交換、月 4 回以上幼稚園の教育内容を保護者や地域に発信する等以下のように行った。

月	行事他	内 容
4	家庭訪問 保育参観 保育室降園	・ 家庭での子どもの様子を知ることができた。 ・ 園での様子を参観 ・ 保育の様子を動画を見せ具体的に知らせる。
5	弁当参観 学級懇談会	・ 弁当の様子を参観 ・ 各学年のテーマで話し合う。
6	親子ふれあい会 おもちゃ花火教室	・ 保護者と一緒にふれあい体を動かす。 ・ 花火の使い方や約束を知る。
7	P T A 夏まつり 歯と口の健康教室 プール参観 学級懇談会 終業式	・ P T A 有志と 5 歳児がお店をし、色々なゲームを楽しんだ。 ・ 園医さん地域の歯科医や衛生士さんに来ていただき歯垢染色を行った。(5 歳児) ・ プール遊びの様子を保護者に見ていただいた ・ 各学年のテーマで話し合う。 ・ 保護者会
9	租税教室	・ 税務署の方に紙芝居を見せてもらい税金について知ることができた。(5 歳児と保護者)
10	運動会 保育室降園	・ 全園児、保護者、小学生、未就園児、体を動かすことを楽しんだ。 ・ 保育の様子を動画を見せ具体的に知らせる。
11	大阪市立音楽会 保育室降園	・ 5 歳児が中央公会堂で、大阪市立幼稚園の友達と歌を歌うことを経験した。 ・ 今までの保健指導について、保護者にパワーポイントで知らせた。

次学期への改善点

- ① 1 学期に引き続き、2 学期以降も毎週金曜日に絵本貸出しを行い、また降園前だけではなく保育の中にも絵本の読み聞かせを行うようにする。2 学期以降には、絵本作家が絵本の読み聞かせ等をしてくださるオーサービジット事業を予定している。さらにお話への興味や関心をもてるようにしていきたい。
- ② 幼稚園教育の発信をホームページなどを活用しながら今後も継続する。
幼稚園教育要領や就学前教育カリキュラムを活用して、幼稚園の教育内容を保護者に分かりやすく伝えていきたい。

